

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-3

1. 事業概要

事業名	公益(建設副産物再利用促進事業)				
目的及び内容	公共事業で発生する建設発生土の安定的な受け皿及び盛土材等の供給体制を整備し、建設副産物の再利用の向上を図るため、ストックヤードを兼ねた建設発生土処理場を管理運営する。				
目標(値)	建設発生土リサイクルヤードの適切な運営(搬入土量 $m^3$ )				
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
	目標値	46,000 $m^3$	30,000 $m^3$	11,000 $m^3$	—
	実績値	35,000 $m^3$	30,000 $m^3$	12,000 $m^3$	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(計画)
コスト	76,905,796	69,863,593	121,354,450	—
事業費	68,520,019	62,422,036	113,847,699	—
財源内訳	補助金・負担金			
	うち県分			
	受託料等			
	うち県分			
	(上記のうち指定管理料)			
	県が造成補助した運用財産の取崩収入			
	資産運用収入	19,600	41,010	0
	使用料・入場料等	37,338,188	30,958,405	7,437,969
	借入金			
	その他(上記以外)	31,162,231	31,422,621	106,409,730
人件費	8,385,777	7,441,557	7,506,751	—
職員別内訳	役員、評議員	854,647	789,737	795,435
	正規職員、その他職員	7,531,130	6,651,820	6,711,316

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>平成28年度は建設副産物再利用促進事業が最終年のため搬入は9月末までで11,000<math>m^3</math>としていたが、土地開発公社から計画外の搬入があり搬入量は、12,413<math>m^3</math>となった。県、松江市と土地開発公社からの搬入となった。</p> <p>一方、搬出土量は0<math>m^3</math>であり、最終累計土量は958,000<math>m^3</math>となった。</p>	